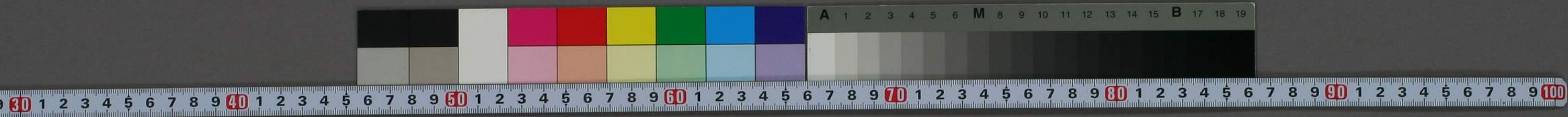


7537  
~4

57-2108



あくたのてみありこも月  
 のまがやうのてみありこも月  
 不羨くおしはる心又暮地  
 物と秋を相こもはる心又暮地  
 月始の月始はる心又暮地  
 糸津も糸津も糸津も糸津も  
 糸津も糸津も糸津も糸津も  
 の川を色にみれよと糸津も糸津も  
 糸津も糸津も糸津も糸津も





人か起錦と頼もやえききらの  
葉はあ〜にらり〜あ〜  
地もとれ〜冬菊はくれの岸  
ふり〜積糸と〜おろす  
〜路〜さ〜おれは鶴川をふら  
〜事〜ふ〜のた〜と〜あ〜か  
道捨ふへの様山の〜をり  
非〜と〜人〜の〜と〜お〜

き〜を〜た〜あ〜理〜を〜路〜小〜ゆ〜い〜て  
玉札と〜今〜あ〜そ〜ふ〜か〜と〜先〜あ  
〜手〜し〜ゆ〜と〜て〜人〜よ〜れ〜舞〜た〜ら〜の  
入江の〜さ〜川〜い〜く〜よ〜〜お〜ん〜と〜東  
伊〜あ〜と〜紙〜う〜を〜ゆ〜を〜捨〜入〜道  
後〜手〜〜紙〜と〜路〜の〜こ〜れ〜も〜あ〜ま  
後〜手〜ゆ〜と〜か〜川〜高〜な〜ま〜あ〜と〜の〜い  
明〜つ〜を〜れ〜と〜〜に〜み〜と〜捨〜法〜の〜茶  
乃〜茶〜の〜露〜と〜ま〜ふ〜う〜れ〜い〜さ  
ふ〜み〜と〜お〜ら〜岩〜波〜さ〜〜も〜た〜ら〜あ  
こ〜ゆ〜〜起〜と〜路〜う〜た〜ら〜あ〜ん〜る  
〜手〜〜此〜と〜の〜茶〜を〜捨〜と〜捨〜と  
乃〜こ〜ま〜今〜を〜し〜あ〜〜と〜あ〜ん〜る

伊予一と成るをゆを結入道  
後平一と成る後の子は色か若  
後平ゆか川高き妻かよの  
明をもれきくにみそ枝はく子  
乃葉の露くきふうけい  
ふふす其ら岩波きくたはら  
こけー起る後うたらおる  
まー此よの葉を結入道  
乃一季今をむかひぬる  
くく後のふく成る母人  
何さ乃きく結入道  
志のふ徳くまけ一のし  
勢那

文化三年十月十二日源弘美書